

(別表第4)

第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等									
名称	にしめ物産 株式会社			電話番号	0184-33-4260				
所在地	秋田県由利本荘市西目町沼田字新道下1112番地2			FAX番号	0184-33-4266				
設立年月日	平成7年4月14日			HPアドレス	http://eki.nisime.net/				
2 資本金	30,000千円	市出資金	10,000千円	市出資割合	33.3 %				
3 事業内容	1. 道の駅「にしめ」関連施設の管理運営(「ふるさと資源活用センター」(売店、レストラン)等 2. 道の駅「にしめ」に係る受託事業(駐車場、トイレ、休憩施設等の維持管理) 3. 上記に関する一切の事業								
4 財務状況(平成31年3月31日現在)									
貸借対照表から	項 目	金 額 (千円) 税抜き			損益計算書から	項 目	金 額 (千円) 税抜き		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	59,626	59,556	60,281		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	81,718	89,842	111,805
	負債	2,955	8,836	9,384		(内市からの補助金・指定管理料)	2,786	2,786	2,786
	(有利子負債)	0	6,594	5,898		経常利益	△ 3,053	△ 5,767	361
	純資産	56,671	50,720	50,897		当期純利益	△ 3,237	△ 5,951	177
	利益剰余金	26,671	20,720	20,897		減価償却前当期利益	△ 2,776	△ 5,285	1,000
5 役職員の状況(平成31年3月31日現在)									
取締役数(うち市出向者・退職者)		5 (退 1)		正職員数(うち市出向者・退職者)		5 (退 0)			
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)									
(1)公的支援(平成31年3月31日現在)									
項 目	前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)					
①補助金(助成金)	0	0	0						
②利子補給	0	0	0						
③税の減免額	0	0	0						
④その他	0	0	0						
小 計	0	0	0						
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0						
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用	0	0	0						
小 計	0	0	0						
合 計	0	0	0						
【参考】指定管理料(税込)									
	3,009	3,009	3,009	道の駅周辺施設					
(2)その他(平成31年3月31日現在)									
項 目	前々年度	前年度	本年度						
①損失保証契約に係る債務残高	0	0	0						
②貸付金残高	0	0	0						
③出資金(増資等)	0	0	0						
合 計	0	0	0						
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書									

※本資料は、第23期決算報告書(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

決 算 報 告 書

(第 2 4 期)

自 平成 3 0 年 4 月 1 日

至 平成 3 1 年 3 月 3 1 日

にしめ物産 株式会社

由利本荘市西目町沼田字新道下 1 1 1 2 番地 2

0 1 8 4 - 3 3 - 4 2 6 0

平成 30 年度第 24 期にしめ物産決算概要書

内閣府発刊「日本経済 2017-2018」によりますと、日本経済の現状は 2012 年 11 月を底に緩やかな回復傾向の中、輸出や生産は持ち直しが続き、企業収益は過去最高となり、雇用、所得環境も改善している。有効求人倍率は 2018-11 月時点で 1.63 倍と 1974-1 月依頼の高さとなり、完全失業率も 2.5%と 1993-8 月以来の水準まで低下しており、企業の人手不足感も四半世紀ぶりの高水準となっている。一方経済全体の需給を表す GDP ギャップはプラスとなっており、そのベースとなる経済の基礎体力、潜在成長率の伸びが十分追いついていない状況にあり、安倍政権では少子高齢化の壁を乗り越え、潜在成長率を引き上げるための「人づくり革命」、成長戦略の「生産性革命」に最優先で取り組んでいる。

秋田県内の経済においては、域外収支、産業集積の面から、米、畜産など一次産品に強みがあり、域内生産波及効果を考慮すると農畜産品等の食料品製造業が中核産業の一つとなると考えられるが、現状は産業の生産性が低い。消費については依然力強さを欠くなど全体としては足踏み感が強く、足元の住宅投資、公共投資は引き続き減少傾向で推移している。この間、生産活動は機械金属や、電子部品などの堅調を受けて全体としては持ち直し基調を続けており、雇用情勢は人手不足の深刻化はあるものの、改善の動きが続くなど依然重い足取りながら、持ち直しの動きが続いている。

このような情勢の中、当、道の駅の利用客は対前年比では率にしマイナス 0.8%、2,140 人の減の 265,860 人となっており、これは、前年 29 年度の由利本荘市で開催された「ねんりんピック秋田県大会」、「ボート競技レガッタ」、そして本市が会場の種苗交換会等の大きなイベント開催がなくなったことの影響と分析をしているところであります。

一方、収支決算においては、売上高は物産品と直場所の収益を合わせ 95,659 千円の売り上げを計上しております。単純な前年比較はできませんが、対前年比では 22,676 千円の売り上げ増額となっております。これらに伴う売上原価は 72,068 千円となり、売上総利益は 23,591 千円となっており、一般管理費用 34,144 千円と営業外収益 16,145 千円、営業外費用 5,231 千円を合計しました結果経常利益は、プラス 361 千円となっており、法人税を差し引きますとプラス 177 千円の純利益となったところであります。これは前年比較ではマイナス 5,767 千円の純利益からプラス 6,128 千円の増と大きな改善が見られたところであります。このプラスの要因は直売所の売上総額の増と、一管理費用の減が大きなものとなっております。今年度も引き続き社員一同コスト削減に努め、一層の売上の増額に奮闘してまいりたいと考えておりますので、引き続き役員の皆様、株主の皆様の一層のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

貸借対照表

にしめ物産 株式会社

平成31年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 50,127,972】	【流 動 負 債】	【 3,486,319】
現 金	1,400,000	買 掛 金	1,647,739
預 金	42,654,983	未 払 費 用	1,414,974
売 掛 金	692,319	未 払 税 金	184,000
商 品	5,265,670	預 り 金	239,606
未 収 入 金	115,000	【固 定 負 債】	【 5,898,000】
【固 定 資 産】	【 10,153,134】	長 期 借 入 金	5,898,000
(有 形 固 定 資 産)	(8,838,589)	負 債 合 計	9,384,319
建 物 付 属 設 備	7,849,644		
設 備 造 作	49,728		
構 築 物	530,105	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 備 品	137,538	【株 主 資 本】	【 50,896,787】
一 括 償 却 資 産	271,574	資 本 金	30,000,000
(無 形 固 定 資 産)	(179,768)	(利 益 剰 余 金)	(20,896,787)
電 話 加 入 権	179,768	利 益 準 備 金	840,000
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(1,134,777)	そ の 他 利 益 剰 余 金	20,056,787
出 資 金	32,265	別 途 積 立 金	5,000,000
保 険 積 立 金	1,102,512	繰 越 利 益 剰 余 金	15,056,787
		純 資 産 合 計	50,896,787
資 産 合 計	60,281,106	負 債 ・ 純 資 産 合 計	60,281,106

損益計算書

にしめ物産 株式会社

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
物 産 売 上 高	44,505,880	
直売所売上高直売所	37,889,313	
印 紙 等 売 上 高	8,572,237	
た ば こ 売 上 高	2,882,230	
露 店 売 上 高	1,810,115	95,659,775
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	5,161,669	
物 産 仕 入 高	30,237,616	
直 売 所 仕 入 高	31,207,652	
印 紙 等 仕 入 高	8,020,833	
た ば こ 仕 入 高	2,705,651	
* * 合 計 * *	77,333,421	
期 末 棚 卸 高	△5,265,670	72,067,751
売上総利益金額		23,592,024
【販売費及び一般管理費】		34,144,256
営業損失金額		△10,552,232
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	3,743	
受 取 家 賃	6,674,000	
委 託 料 収 入	7,176,374	
雑 収 入	2,291,006	16,145,123
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息 割 引 料	102,589	
委 託 人 件 費	3,880,620	
イ ベ ン ト 費	1,212,700	
雑 損 失	35,875	5,231,784
経 常 利 益 金 額		361,107
税引前当期純利益金額		361,107
法人税、住民税及び事業税		184,000
当 期 純 利 益 金 額		177,107

令和元年度 事業計画

にしめ物産株式会社

1 イベント事業

(1) 自主イベント（道の駅イベント実行委員会）

イベント名	開催日（期間）	開催場所
岩手県大槌町の三陸フェア	6月23日（日）	道の駅イベント広場
七夕まつり前夜祭・七夕まつり	7月6,7日（土日）	道の駅イベント広場
道の駅にしめ「盆踊り音楽祭」	8月14日（月）	道の駅イベント広場
秋まつり三陸直送旬のさんまフェア	9月22日（日）	道の駅イベント広場
ハタハタまつり	12月8日（日） ～12月15日（日）	道の駅イベント広場
道の駅「にしめ」冬まつり	1月26日（日）	道の駅イベント広場

(2) 共催イベント（由利本荘市観光協会西目支部、三水会、マラソン実行委員会等）

イベント名	開催時期	開催場所
桜・菜の花まつり	4月12日（金） ～5月6日（月）	ハーブ通り桜並木 菜の花畑 イベント 広場
ひまわりまつり	7月下旬～8月中旬	ひまわり畑 イベント広場
第35回 西目健康マラソン	9月8日（日）	道の駅周辺コース イベント広場
収穫感謝イベントはまなすフェア	10月27日（日）	イベント広場
第46回本荘愛鯉会錦鯉品評会	10月27日（日）	イベント広場
ゆりほんじょう道の駅の日	毎月第4日曜日	イベント広場
各種写真展等の開催	毎月	2階ギャラリー

※四季折々の各種イベントを開催し、誘客と売上増進を図る。

2 販売促進策

- (1) 物産館売店に由利本荘市の特産品を一堂に集め地元産品の販売を強化する。
また季節商品に応じた売れ筋の販売の強化と品揃えを充実させる
- (2) 直売所を地元農漁家の生産品等の品揃えをもっと豊富にして地域住民の生産も直売所の売上も増えるように強化していく
- (3) 中元・歳暮のDM発送（株主、各職場）
- (4) 各種イベント等への出店販売、西目パーキングを活用しての特産品等PR販売活動の開催
- (5) 印紙・切手・ハガキの販売拡充（金融機関、支所、各種団体）
- (6) イベント広場を活用した賑わいによる集客
- (7) 2階ギャラリーを活用した賑わいによる集客
- (8) 毎月第4日曜日のゆりほんじょう「道の駅の日」開催での賑わいによる集客
- (9) テナント及び「道の駅」周辺施設との連携強化による集客
- (10) 直売所会員数の増加と販売品の見直し
- (11) 瓦焼き事業を中心とした食の提供（地元食材とのタイアップ）と各種イベントへの露店参加で売上の増加

※以上の項目を中心にして、売上増進を図っていく。

令和元年度 予算書
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

にしめ物産株式会社

単位:千円

一般販管費内訳

勘定科目	令和元年度
売上高	102,000
(うち物産品等)	48,000
(うち直売所)	40,000
(うち印紙、切手類)	8,500
(うちタバコ)	3,000
(うち露店販売)	2,500
売上原価	75,340
期首棚卸高	5,260
仕入高	75,380
(うち物産品等)	32,580
(うち直売所)	32,000
(うち印紙、切手類)	8,000
(うちタバコ)	2,800
期末棚卸高	5,300
売上総利益	26,660
(売上総利益率)	26.1
一般販管費	36,180
営業損失	-9,520
営業外収益	15,664
受取利息	4
受取家賃	6,600
委託料収入	6,660
雑収入	2,400
営業外費用	5,240
支払利息割引料	0
委託人件費	4,000
イベント費	1,200
雑損	40
経常利益	904
税引前当期利益	904
法人税等	350
当期純利益	554

勘定科目	令和元年度
給料手当	16,800
雑給	800
退職金	0
法定福利費	1,900
福利厚生費	780
衛生費	700
旅費交通費	300
通信費	900
交際費	120
減価償却費	800
保守点検料	600
損害保険料	260
修繕費	350
水道光熱費	3,900
少額減価償却資産費	0
消耗品	500
租税公課	2,500
荷造発送費	650
包装材料費	500
事務用品費	300
広告宣伝費	300
支払手数料	200
諸会費	200
新聞図書費	40
運営料	0
車輜費	150
リース料	1,700
会議費	10
警備料	300
寄付金	20
雑費	600
合 計	36,180